



アカデミー賞受賞
アニメーション作品から考える

35mm フィルム上映
高畑勲監督が敬愛した
フレデリック・バック代表作

森と人と伝統文化

2026 年

9/12 (土) 13:30 ~ 15:30 (13:00 開場)

京都文化博物館 3F フィルムシアター

(京都市中京区三条高倉)

入場料(総合展示入場料): 一般 600 円、大学生 400 円、高校生以下無料

定員: 140名

【イベント概要】

京の都を囲む京都三山(東山・西山・北山)は、産業・芸術・ものづくりなどに恵みを与え、自然と共存する日本独特の伝統文化を育んできました。高畑勲監督も敬愛するカナダのアニメーション作家フレデリック・バック氏によるアカデミー賞短編アニメーション部門受賞作『クラック!』と『木を植えた男』を鑑賞し、森と人と伝統文化の繋がりを考えます。『木を植えた男』は世界中で感動を呼び、環境保護活動に大きな影響を与えました。

* 事前申込不要

* 満席の際は、立見でご覧いただくか、入場を制限させていただく場合がございます。

お問合せ先:

京都伝統文化の森推進協議会事務局(京都市産業観光局農林振興室内)

TEL:075-222-3346 FAX:075-221-1253 / MAIL:moriwo-mamorou@kyoto-dentoubunkanomori.jp

© CBC/Radio-Canada.

第1部 13:30 ~ 14:40

フレデリック・バック作品上映

開会・作品解説(13:30 ~ 13:50)



© CBC/Radio-Canada.

『クラック!』(1981年・15分)

森の木から作られた一脚の揺り椅子を主人公にして、移り行くケベック地方の様子をユーモラスに描いた作品。



© CBC/Radio-Canada.

『木を植えた男』(1987年・30分)

南フランスのプロバンス地方のはげ山になった一人で木を植え続け、美しい緑の森と命を再生させた男の物語。

第2部 14:50 ~ 15:30

トークセッション「使って守る森と文化」



丘 眞奈美 氏

京都ジャーナリズム歴史文化研究所 代表、歴史作家

大西 宏志 氏

京都芸術大学大学院 教授、ASIFA-JAPAN 会長

高橋 義人 氏

平安女学院大学 国際観光学部 特任教授、京都大学 名誉教授

三田村 有芳 氏

京都芸術大学 デザイン工芸研究センター 准教授、漆芸家



主催: 京都伝統文化の森推進協議会、共催: 京都文化博物館・京都市、協力: 三鷹の森ジブリ美術館ライブラリー
後援: 京都商工会議所・京都新聞・NHK 京都放送局・KBS 京都・エフエム京都・京都三条ラジオカフェ



協議会 HP